

第十一回・共に働くまちを創るべんきょう会

就労支援について思うこと

ファミリーサポートにかかわる立場から

おはなし・太田 元司さん (ファミリーサポートTake)

このべんきょう会は、障害者が地域で働くというテーマをきっかけにしながら、障害のない人の働きかたや暮らし方を含めて、フリーに語り合おうという会です。一回、一回、レポーターをお願いし、それを口火としておしゃべりしますので、初めての方でもどうぞおいで下さい。

職場参加を考える会は、昨秋から事業主や労組、障害者本人、家族、研究者など、さまざまな立場の人々が新たにこわわって再スタートしました。このべんきょう会も、運営委員が持ち回りで企画することになり、今回は知的障害者更生施設・神明苑の職員ユニオンの方々が企画しました。



越谷市が障害者の雇用の場として企業に委託して運営しているリサイクルセンターで働く知的障害の青年たち。3K現場ではあるが最低賃金以上を保障され障害のない人たちと共に働いている。しかし、このように一般雇用されている人たちが活用できる生活支援施策は、これまでの福祉の枠組みの中にはほとんどないといってよい。

1月25日(木) 午後6時半～9時

越谷市中央市民会館5F 会費200円

主催・障害者の職場参加を考える会 048(733)2743

デイケア・パタパタ内(一ノ瀬)

会費200円



連絡先
障害者の職場参加を
考える会

Tel&Fax048-733-2743
(デイケア・パタパタ
ーノ瀬)

「就労支援について思ひつた」

ともに働くまちを拓くべんきょう会

第11回 1月25日(木)午後6時半〜9時

おはなし・太田 元司さん (ファミリーサポートTake)
越谷市中央市民会館5F

太田元治さんのプロフィール：

1963年生まれ。養護学校に六年間勤務。その後越谷市の重度心身障害者デイケア施設に三年間、川口市の知的障害者の作業所に一年間勤務。退職後、平成10年5月に「ファミリーサポートTake」を開設、現在に至る。県内で知的障害児・者のスポーツクラブも運営しています。

あなたも「べんきょう会」に参加してみませんか。
会員であるないにかかわらず、どなたでも参加できます。終わったあと、いつもファミレスで食事などをとりながら交流していますので、お時間のある方はそちらへもどうぞ。